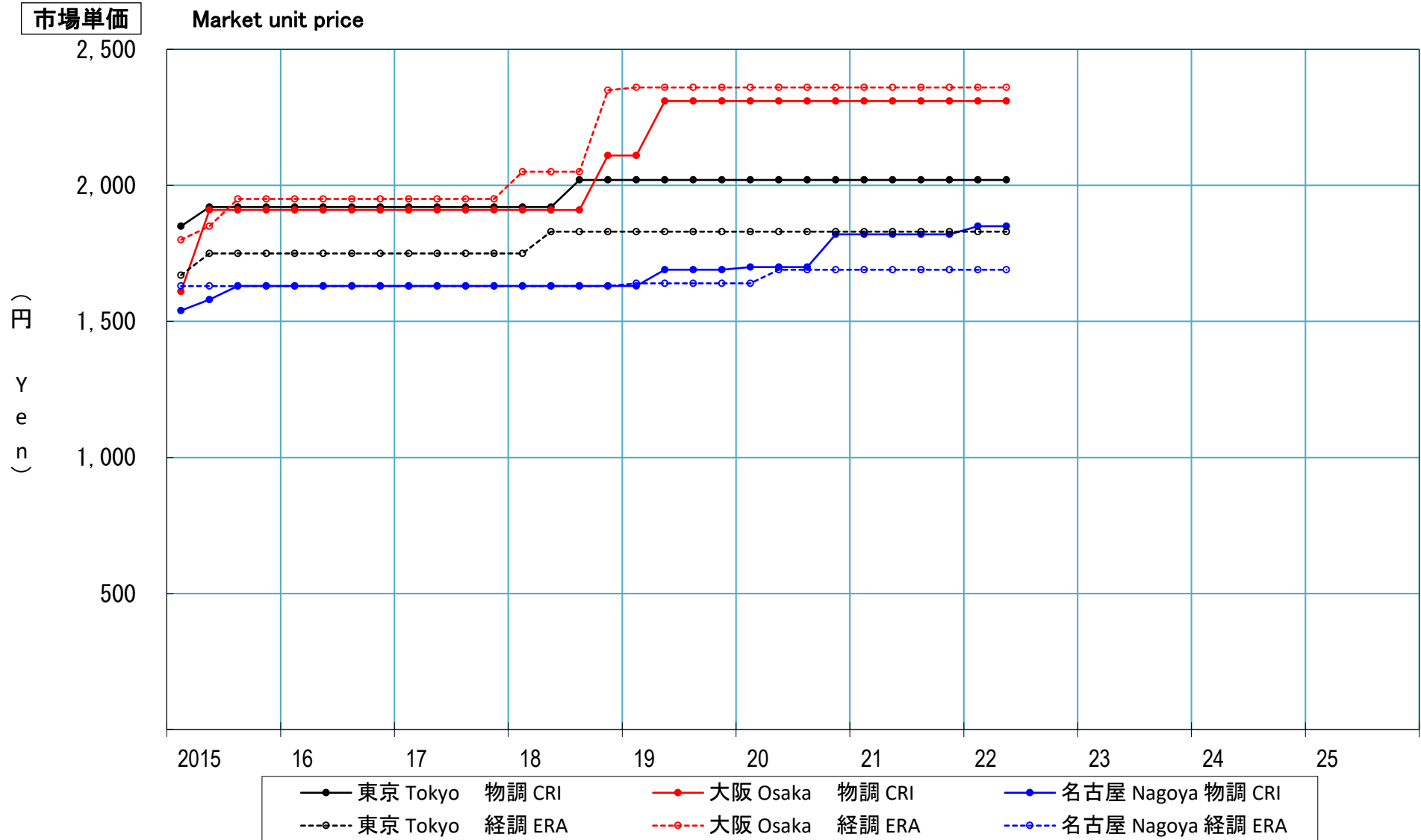


コンクリート工事(施工費のみ)① Placing concrete (labor only)

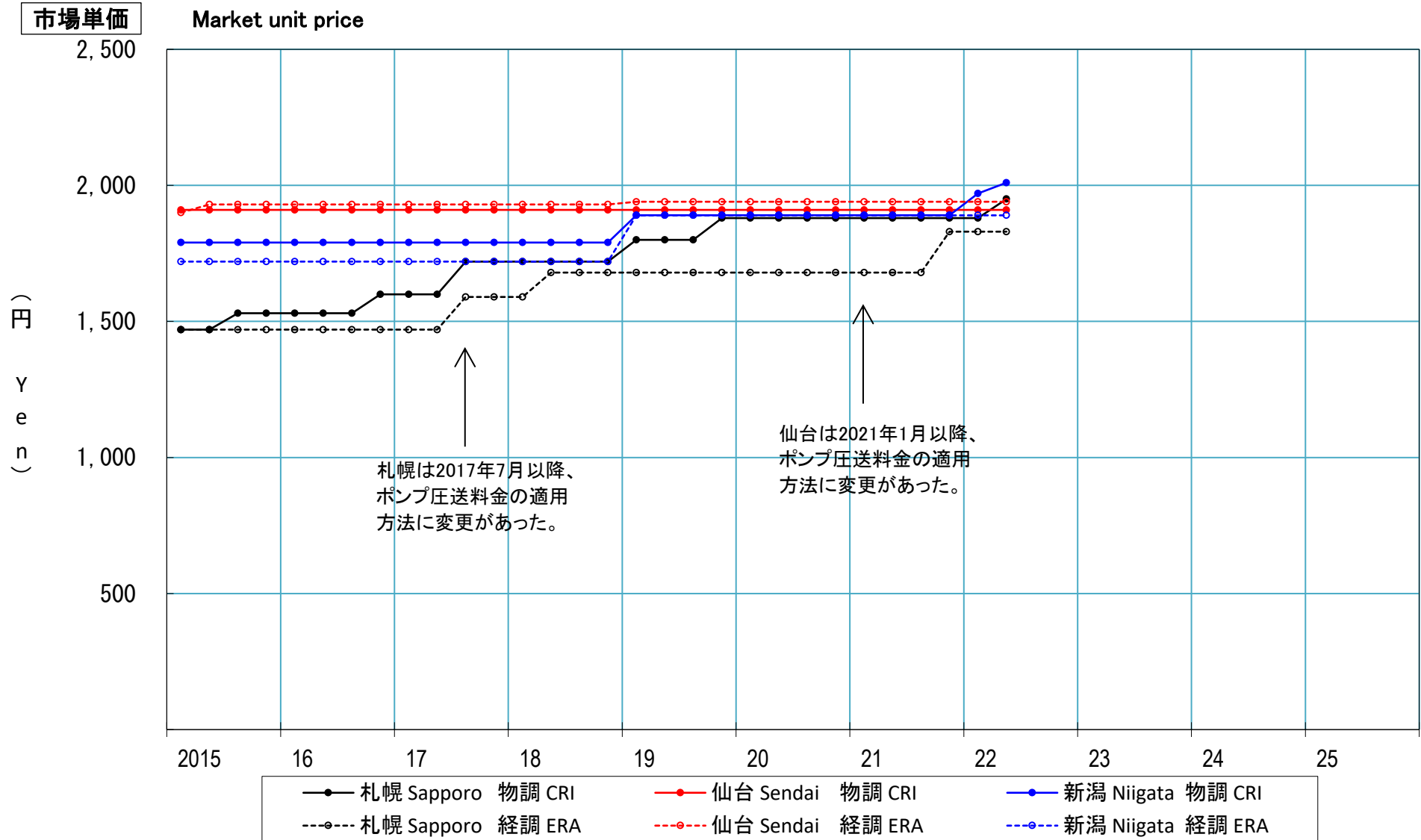
コンクリート打設手間、コンクリートポンプ圧送 (¥/m³)
 Concrete placing works, Concrete pumping works (¥/m³)



折れ線グラフが重なる場合の優先順位は、青破線 > 赤破線 > 黒破線 > 青実線 > 赤実線 > 黒実線 である。

コンクリート工事(施工費のみ)② Placing concrete (labor only)

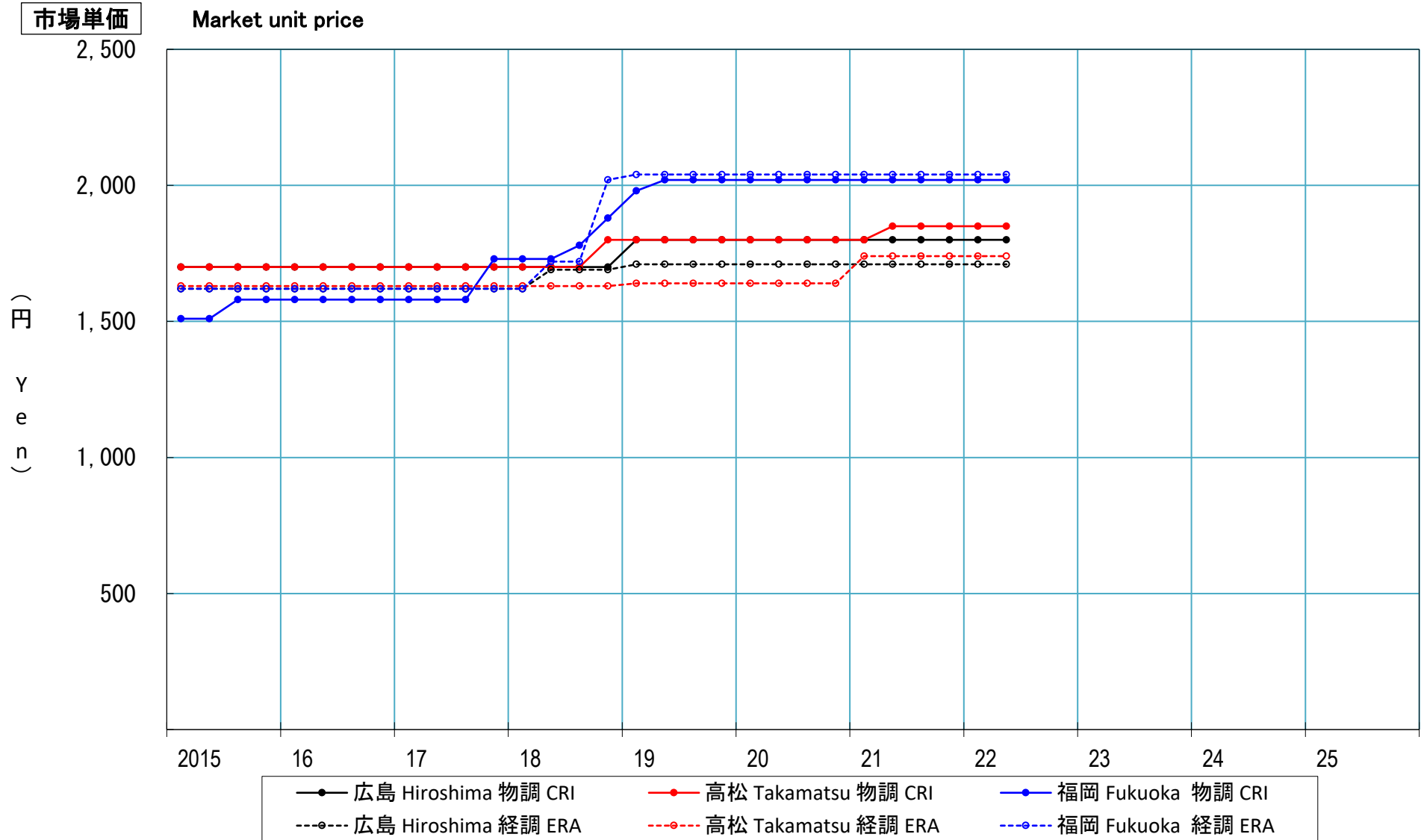
コンクリート打設手間、コンクリートポンプ圧送 (¥/m³)
 Concrete placing works, Concrete pumping works (¥/m³)



折れ線グラフが重なる場合の優先順位は、青破線 > 赤破線 > 黒破線 > 青実線 > 赤実線 > 黒実線 である。

コンクリート工事(施工費のみ)③ Placing concrete (labor only)

コンクリート打設手間、コンクリートポンプ圧送 (¥/m³)
 Concrete placing works, Concrete pumping works (¥/m³)



折れ線グラフが重なる場合の優先順位は、青破線>赤破線>黒破線>青実線>赤実線>黒実線である。

「コンクリート工事（施工費のみ）」の単価構成条件（市場単価）

Configuration conditions of the unit price - Placing concrete (labor only)

コンクリート打設手間、コンクリートポンプ圧送 (¥/m³)

Concrete placing works, Concrete pumping works (¥/m³)

建設物価調査会(CRI: the Construction Research Institute)
経済調査会(ERA: the Economic Research Association)共通

※単価構成条件の詳細は下記 URL をご参照ください。For detail please see below:
http://www.ribc.or.jp/research/research2_6_H1201.html

○2010年1月～

- 工種： コンクリート工事
コンクリート工事（打設手間+ポンプ圧送）
- 細目： 躯体コンクリート+ポンプ圧送基本料金（セット料金）を含む
- 規格・仕様： ポンプ打ち プーム式（配管式）
- 施工規模： 100m³
- 単価構成内容：

費目	構成内容	主たる内容
材料費		なし
労務費	打設：打設手間	清掃・型枠湿し（打設前・打設中）、打継部処理（ケレン・清掃）、打込み、敷き均し、叩き締め、パイプレタ掛け、荒均し、残コンクリート処理（こぼれ程度）、打設後跡片付け・清掃、生コン車場内誘導整理、打設工具設置手間（生コン車を除く）、打設後の散水養生（ただし暑中、寒中打設時の特殊養生は含まない）
	打設：発生材処理	ゴミなどの指定場所への集積
雑費	打設：	なし
労務費	圧送：圧送	組立・配管・圧送手間
	圧送：発生材処理	圧送にかかわるゴミなどの指定場所への集積
	圧送：その他	片付け、清掃など
雑費	圧送：機械損料	ポンプ車損料（配管共）
	圧送：運搬費	ポンプ車回送費（距離 40km以内、または 1時間以内）
経費		専門工事業者の諸経費（総合工事業者の諸経費は含まない）

- その他の設定条件：
 - 普通コンクリートを標準とする。
 - スランブ：15～18cmを標準とする。
 - ポンプ車1台、1回当たりの価格とする。
 - 圧送高：30m以下とする。

※ 掲載価格を¥/m³に変換

○2014年10月～

- 単価構成内容：

費目	構成内容	主たる内容
材料費		なし ※1 ※2
労務費	打設：打設手間	清掃・型枠湿し（打設前・打設中）、打継部処理（ケレン・清掃）、打込み、敷き均し、叩き締め、パイプレタ掛け、荒均し、残コンクリート処理（こぼれ程度）、あと片付け・清掃（打設後）、生コン車場内誘導整理、打設工具設置手間（生コン車を除く）、打設後の散水養生（ただし暑中、寒中打設時の特殊養生は含まない）
	打設：発生材処理	ゴミなどの指定場所への集積
雑費	打設：	なし
労務費	圧送：圧送	組立・配管・圧送手間 ※3
	圧送：発生材処理	圧送にかかわるゴミなどの指定場所への集積
	圧送：その他	片付け、清掃など
雑費	圧送：機械損料	ポンプ車損料（配管共） ※4
	圧送：運搬費	ポンプ車回送費（距離 40km以内、または 1時間以内）
経費		専門工事業者の諸経費（総合工事業者の諸経費は含まない） ※5

- その他の設定条件：
 - ※1 普通コンクリートを標準とする。
 - ※2 スランブ：15～18cmを標準とする。
 - ※3 圧送高：30m以下とする。
 - ※4 ポンプ車1台、1回当たりの価格とする。
 - ※5 専門工事業者の諸経費の内訳は、「共通設定条件」による。
 - ※6 仕様は、「公共工事標準仕様書（建築工事編）」に準ずる。
- 札幌のポンプ圧送料金は一定の打設量（70 m³）を超過した数量分のみを計上。

※ 掲載価格を¥/m³に変換

○2017年7月～

札幌のポンプ圧送料金は一定の打設量（50 m³）を超過した数量分のみを計上。

※ 掲載価格を¥/m³に変換

○2020年1月～

仙台のポンプ圧送料金は一定の打設量（50 m³）を超過した数量分のみを計上。

※ 掲載価格を¥/m³に変換